



かさおか



社協だより

2026
3月
No.153



ホームページ <http://kasaoka.or.jp/> (Facebook・Instagram 更新中! 登録をお願いします)

気持ち新たに祈りを込めて

新一年生
による
火入れ



いとはちゃん
弟のお世話を
がんばる!



ゆうきくん
勉強をがんばって
100点をとりたい!

【記事の内容はP8】

Contents

— 目次 —

P2~3 (特集) 笠岡ことぶき大学

P4~5 地域包括支援センター

P6 共同募金・歳末たすけあい募金

P7 募集・ご案内

P8 社協支部活動紹介

編集・発行

社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098 岡山県笠岡市十一番町15

☎62-3507

FAX62-3590



陶芸講座



社交ダンス講座

“やってみたい”が

“今日”からはじまる!



木彫講座



銭太鼓講座



太極拳講座

笠岡ことぶき大学特集



民謡講座



俳句講座



4月開講式 責任者挨拶

笠岡ことぶき大学って？

笠岡ことぶき大学は、市内在住の60歳以上の方を対象に、生きがいと健康づくり、社会参加の促進を目的として、講座を開催しています。教養・書道・俳句・短歌・陶芸・木彫・民謡・社交ダンス・フラダンス・ゲートボール・被服リフォーム・太極拳（初級・中級）・銭太鼓・川柳の15講座があります。

入学試験も卒業試験もありません！誰でも気軽に参加できて、新人講座生もベテラン講座生も関係なく、みんなが楽しく、熱心に取り組んでいます。

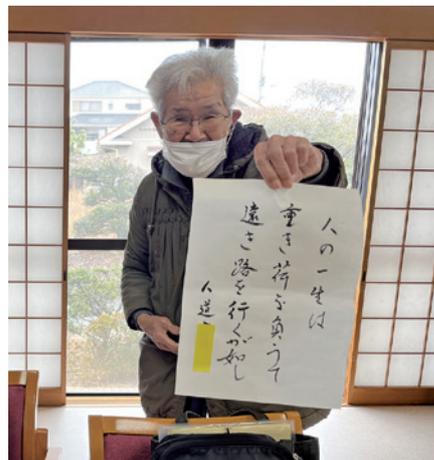
4月には開講式が、3月には修了式があり、練習の成果を発表します。

こんな人におすすめ！

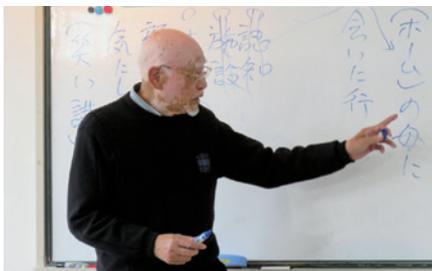
- ☑ 初心者だけど大丈夫？
- ☑ 新しいことを始めたい
- ☑ 一緒に頑張る仲間が欲しい



修了式にむけて練習中です
(フラダンス講座)



「いと きよげき 書道」
書道は清らかで美しく、
心がパーッとします
(書道講座)



「こんな言い換えはどうだろう？」
先生が優しく指導してくれます
(川柳講座)



狙うは一点！第一ゲート通過！
(ゲートボール講座)



新講座生にインタビュー！



R7年度から木彫講座を受講しています。優しい先生や先輩方に囲まれ、指導を受けています。おぼんという身近な物を作り、自分の作ったものを眺めることで、心を落ち着かせることができ、うれしく感じています。

木彫講座 仁科 之伸さん

受講生の声を紹介！

講座が始まったときから、ずっと受講しています。みなさん本当に優しく、自然と足が向くんです。顔を合わせてお話ができるのも楽しみのひとつです。披露の場では、太鼓を落とさないよう、毎回すごく集中しています。

銭太鼓講座 川崎 文子さん

お元気さんにインタビュー！



ことぶき大学新規受講生募集中！

■教養講座 (様々な内容で企画) 基本的に毎月第3月曜日13時30分～	■書道講座 (光枝 旭翠先生) 毎月第2水曜日9時～	■短歌講座 (大月 洋子先生) 毎月第3金曜日13時30分～
■陶芸講座 (水川 創壊先生) 毎月第4水曜日13時～	■俳句講座 (高田 晴之先生) 毎月第4水曜日9時～	■川柳講座 (高木 勇三先生) 毎月第3火曜日13時30分～
■木彫講座 (上小城 昌昭先生) 毎月第1・第3水曜日9時30分～	■民謡講座 (小寺 秀純志先生) 毎月第2・第4金曜日13時30分～	■社交ダンス講座 (平井 由紀子先生) 毎月第1・第3火曜日13時30分～
■銭太鼓講座 (小山 美津子先生) 毎月第2・第4水曜日13時～	■フラダンス講座 (田中 三枝子先生) 毎月第1・第3金曜日13時30分～	■ゲートボール講座 (ゲートボール協会) 毎月1～2回大会を実施
■太極拳講座 (小笠原 智子先生) 毎月第1・第3木曜日【初級】10時～【中級】13時30分～	※被服リフォーム講座は定員に達したため、募集を締め切りました	

■問い合わせ・申し込みなど
社協 ☎: 62-3507

講座一日体験も実施中！詳しくはこちら！
※体験日が終了している講座もあります。



自分が 家族が 身近な人が “認知症になったら”

認知症と診断を受けると、



この先、
どうなっていくんだろう

誰にも知られたくない



このように感じる方は、決して少なくないのではないのでしょうか。

認知症になった方の中には、当初はそのような思いを抱きながらも、日々を過ごす中で自身の生活や家族との暮らしを見つめ直し、次第に受け入れ、自分のペースで生活を続けておられる方も大勢います。



©イラスト協議会

認知症になると、生活ががらりと変わってしまうと思ってしまいがちですが、必ずしもそうではありません。ゆっくりと進行するものもあります。

どのように感じても、それは自然なことです。自分の感情を否定せず、「今、こう感じているのだな」と受け止めることから、受容は始まります。

◆好きなことは楽しみ続けたい

◆できるだけ自分のことはやりたい

◆家族や友人のためにできることをしたい

このような思いを叶えるために…

ここが
GOOD!



みなさんを応援している人や企業があります

オレンジサポーター

認知症について学び、「誰かの役に立ちたい」と登録している『オレンジサポーター』が、57名います。

地区内での声かけや、身近な相談などをおこなっています。

おれんじドア

おれんじドア（場所：新賀）では、認知症の当事者の方が相談を受けたり、好きなことを共にして過ごす活動をしています。

TOMOエールの輪

介護者の「認知症になっても、もう少しの間、好きな散歩などを自由に続けてほしい」という思いから、『TOMOエール』という声かけサポートの取組みが始まりました。

本人の移動ルート周辺にいるオレンジサポーターや福祉関係の役員、近隣店舗の方など、家族の思いに賛同してくださった方々が出る範囲で見守りをおこなっています。

身近なお店も理解者

あの人元気ないな、困っているのかな？ と気にしているのは身近な人ばかりではありません。認知症の方の安全な外出のために協力してくれているお店もあります。（やさしいお店認定店やTOMOエール協力店等）



サービスだけでなく、
地域のサポートも心強い！
少しずつ広がっています。

笠岡市地域包括支援センター 認知症地域支援推進員

ケアマネさんって ~どんなことをしてくれるの?~

ケアマネジャー（ケアマネ）は介護保険のサービスを利用する際に相談にのり、サービス事業所への連絡や利用に向けて段取りをしてくれる人です。（介護保険を利用する際に担当します。）



介護保険利用者さんにインタビューしました

Q1 あなたにとってケアマネさんは？

よく話を聞いてくれ、介護保険のこともよく知っているのので頼りにしています。年齢は親子ぐらい離れているけど私にとっては姉妹ぐらい身近な存在です。

Q2 サービス利用のきっかけは？

膝の調子が悪くなり、地区の活動をやめたことで出掛けることが減りました。話をするのが好きなので話し相手がいる所へ行きたいと思って利用を希望しました。

Q3 利用を悩んでいる方へのアドバイスは？

ケアマネさんは、自分に合ったサービスを紹介してくれます。私は自分らしく楽しんで生活を送ることができています。悩まずに、まずは相談してみてもいいのではないでしょうか。

ケアマネより

健康づくりなどの交流の機会が増え、張り合いのある生活を続けていただけるよう、サービス事業所と一緒に関わっています。気軽に相談してくださいね（^^）/

介護保険についての相談は、
笠岡市地域包括支援センターまで ☎(0865) 62-6662

介護保険サービスの利用の流れ

①要介護認定の申請



市役所に申請書を提出
※できれば事前に主治医へ相談

②認定調査・主治医意見書

市の調査員などが自宅を訪問し、心身の状況の調査、聞き取りをします。
主治医意見書は市が主治医に依頼します。

③要介護度の決定・結果通知

約1か月後に「認定結果通知書」と「介護保険被保険者証」が届きます。



④サービス計画書（ケアプラン）の作成



結果通知に同封されている事業所一覧から事業所を選び、ケアプランの作成を依頼します。

ケアマネは、本人と面接をして課題を把握し、家族やサービス事業所を含めた話し合いを行って、ケアプランを作成します。



⑤サービス利用開始



ケアプランに基づき、サービス事業所と契約を結び、サービスを利用します。
ケアマネは定期的に自宅を訪問し、様子をお伺いします。

【コラム】 職員のひとこと 『人の支援は一進一退?!』

民生委員さんから生活に困っている人がいると地域包括支援センターへ相談が入りました。電話・電気・ガス・水道などのライフラインが全て止まっているとのことでした。

さっそくご本人を訪問したところ「笠岡に戻ってきたけれど、親族とは疎遠で、自分だけでは生活の立て直しができなくて困っている」と話されました。

生活費の支払い計画を一緒に考えながら、水道と電気の復旧を進め、食事面では配食サービスの利用を開始しました。

年金収入には余裕はありませんでしたが、それで

も少しずつ生活が立て直されてきました。

しかし、金銭的に目途が立ち、ご本人の気持ちにも余裕が出来たためか、配食サービスで食の確保は出来ているにもかかわらず、毎日外食に行くなどし、年金以上の支出が続くようになりました。

通帳の残高はすぐに減ってしまい、近隣の方に借金をするなど、再び生活が困窮する状況が続きました。再度生活の立て直しを提案すると、その場では笑顔で承諾されますが、年金支給日まで生活費が足りず、半月は食べる物がなくなる生活の繰り返しです。人が人を支援することの難しさを実感する毎日です。

令和
7年度

赤い羽根共同募金に ご協力ありがとうございました



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金への温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

寄せられた募金は、高齢者、子ども、障がい者などの方々を支援するボランティア団体や福祉施設などに助成金として交付し、地域のさまざまな福祉活動の充実に役立ててまいります。また、一部は社協支部のサロン活動や訪問活動などに活用させていただいています。歳末たすけあい募金は、支援を必要とする方々へ民生委員児童委員協議会のご協力のもと、義援金としてお届けいたしました。その他は、配分内訳のとおりです。

募金活動を円滑に進めるため、ご協力いただきました行政協力委員の皆様、地域のボランティアの皆様、街頭募金や運動会募金、法人からの募金、募金箱の設置など、多方面でご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

赤い羽根共同募金

募金総額 7,587,526円

内訳

戸別募金	5,805,450円
法人募金	460,000円
職域募金	990,605円
街頭募金等	74,611円
その他	256,860円

歳末たすけあい募金

募金総額 5,131,651円

内訳

戸別募金	4,816,000円
法人募金	303,000円
その他	12,651円



配分内訳

要援護世帯	60件	300,000円	民政委員児童委員協議会助成	200,000円
要援護者	167件	501,000円	地域貢献活動費	100,000円
遺児	140件	420,000円	行政協力委員協議会	272,300円
要介護者	5件	15,000円	地域福祉サービス事業	1,978,055円
施設入所者	155件	310,000円	事務費	343,296円
福祉団体助成	9団体	692,000円	合計	5,131,651円



共同募金・歳末たすけあい募金でご協力いただいた法人等



- | | | | |
|---|--|---|--|
| (株)アクア美保
板本組
(有)笠井商会
笠岡商工会議所
笠岡通運(株)
笠岡ロータリークラブ
カミシマ技研(株)
(有)共栄ビルサービス
(有)小林保商店
坂本産業(株)
三洋汽船(株)
(株)シンドモーターズ
積水化成成品工業(株)岡山工場
大正琴天平琴同好会
医療法人たなか歯科
(株)中国銀行笠岡支店
辻与旅館
長舗汽船(株)
平山内科整形外科クリニック
丸一木工(有)
ルームワーク(株) | 浅野石油(株)
岡山県建設業協会笠岡支部
笠岡LPガス(株)
笠岡信用組合
(有)笠岡電工
(有)笠原ストロー
(有)かもめ
協同油脂(株)
小堀建設(株)
さくら内科・小児科医院
山陽施設管理(株)
(有)清水モーターズ
関藤商店(株)
大新土木(株)
谷ロクリニック
(有)中国水道
(株)戸田商店
(株)ナカツカ寝装
富士真珠(株)
民宿さかえ
ワタナベ文具 | (株)池田成章堂
おもちゃの国にしおか本店
笠岡市漁業協同組合
笠岡総合卸売市場
笠岡東ライオンズクラブ
笠原織維
(株)吉相
錦葉会
金光教笠岡教会
三彩堂
JFEスチール(株)西日本製鉄所
(株)スズキランド笠岡中央
(株)せとうちエステート
(株)太陽
玉島信用金庫笠岡支店
中国物産(株)
(株)トマト銀行笠岡支店
日本リコス(株)笠岡工場
(株)藤水
医療法人村上脳神経外科内科 | (株)石田
角田医療器(株)
笠岡市茂平工業会
(有)笠岡ダイハツ販売
笠岡東ロータリークラブ
カスケホーム(株)安藤嘉助商店
きのごエスポール病院
国際ソロブチミスト笠岡
坂本織物(名)
サン電器工業
(株)JFE瀬戸内海エンタープライズ
医療法人社団清和会笠岡第一病院
第一自動車(株)
大和産業(株)
知光建材(有)
塚脇重篤
(有)富岡交通
晴れの国岡山農業協同組合
(有)マイカーセンター・カシ
(有)横山印刷所 |
|---|--|---|--|

サンライフ笠岡 特別講座 受講生募集

●楽しく体を整える やさしい体幹運動

日 時：3月25日（水）
10：00～11：30

参加費：無料

定 員：20人

申込期限：3月19日（木）

〈申込み・問合せ〉 サンライフ笠岡
☎63-1533

無料法律相談

弁護士による無料法律相談
先着順での受付です。予約はお早
めに。同じ方からの相談は、1年
に1回まで。

毎月第3金曜日14：00～

※11月は第2金曜日

相談時間：1人 30分以内

■要予約 社協☎62-3507

ふれあいほのぼの相談

生活相談などの一般相談。「話す」
という少しの勇気で変わることも
あります。お気軽にどうぞ。

・民生委員による相談受付
毎週木曜日10：00～12：00

・社協職員による相談受付
平日8：30～17：15

〈問合せ〉 社協☎62-3507

ボランティア活動保険

ボランティア活動中の事故によるけ
がや熱中症の他、損害賠償責任を補
償します。

■補償期間

令和8年4月1日～令和9年3月31日

※中途加入の場合

加入手続きの翌日～令和9年3月31日

■保険料

基本プラン350円

天災・地震補償プラン500円

〈問合せ〉 社協☎62-3507

食品を集めています

食品ロスへの取り組みとして、フードバンク・フードドライブ活動をおこなっています。ご家庭に消費されず残っている食品がございましたら、ぜひ社協の窓口までお持ちください。

〈ご提供いただきたい食品〉

穀類（お米・乾麺など）・保存食品（缶詰・瓶詰など）・インスタント食品・レトルト食品・飲料類など

※未開封で賞味期限が明記されており、1か月以上期限が残っているもの

※生ものや冷蔵・冷凍品は受け取れませんので、ご注意ください。ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡ください。

〈問合せ〉 社協☎62-3507



社会福祉協議会へのご寄附 ありがとうございました

令和7年11月1日～令和8年1月31日

※掲載について御了承いただいた方のみ、お名前を掲載させていただきます。

満中陰志

亡父 安藤 誠治（新賀）

一般寄附

岡山県立笠岡高等学校
千鳥祭実行委員会



千鳥祭で行った地域物産展の売上金をご寄附いただきました。



ボランティア

笠岡音訊の会さんの
活動を紹介します！

第73回対面朗読会が開催されました

11月30日（日）サンライフ笠岡で、第73回笠岡音訊の会対面朗読会・交流会が50余名の参加で開催されました。午前中は会員4名と大前栄克先生の心に染み入る朗読を聞いた後、図書館長の最新情報も聞かせていただきました。美味しいお弁当を頂きながらの歓談後、午後は園部明宏さんによる落語を楽しみ、あっという間に時間が過ぎて、次回を楽しみにしつつ散会しました。

他に交流会や研修会、市からの委託事業など、頭も体も使い楽しく活動しています。

興味のある方は是非見学においでください。

笠岡音訊の会会長
東山和子



祝 ボランティア功労者厚生労働大臣表彰

40年以上にわたり、視覚障がいのある方々に、声で情報を届ける活動（音訊）を続けてこられました。きっかけは、施設で勤務していた頃、本を朗読して音声テープをお渡ししたことだとか。これまでに約400冊もの本を音訊されています。長年にわたるご功績に、心より感謝いたします。



藤本英子さん

職員紹介



地域包括支援センター
藪井 良恵

12月から、地域包括支援センターに着任しました。これまで、病院や施設などで看護師として勤務していました。

今までの経験と明るい笑顔で、地域で生活されている皆様のお力になれたらと思います。

社協支部活動紹介

市内に20の社協支部があり、友愛訪問・サロン活動・世代間交流などさまざまな地域福祉活動を行っています。

大島支部は、1,740世帯、3,794人（R7.12月末時点）が暮らし、穏やかな海や美しい景観に恵まれた自然豊かな地域です。昔から受け継がれてきた行事や伝統、人のつながりを大切にしています。近年はバイパス工事が進み、今後交通の利便性が高まるなど、発展も期待されています。

社協大島支部

世代をつなぐ“とんど祭り”

とんどは書初め、しめ縄飾りなどを燃やし、無病息災をお祈りする地域の伝統行事です。1月18日（日）10時頃から約100人が大島中学校北側の広場に集まり、盛大に、そして厳かにおこなわれました。各地区の神社でもおこなっていますが、公民館や社協などもその伝統を守り続け、平成14年頃から毎年開催しています。



大島支部長
仁科文秀さん

元気に交流！ ふれあいスポーツ祭り

公民館との共催で平成2年から35年以上の歴史をもつグラウンドゴルフ大会が大島中学校のグラウンドで1月25日（日）におこなわれました。今年度は25人が参加し、健康づくりと交流を図り、ふれあいスポーツ祭りとして楽しみました。歴代優勝者の名前が肝心のトロフィーは見えないほどです！今年度の優勝は佐伯忠志さん（写真右）でした。



友愛訪問でつながる地域 広がる笑顔

顔が見えるつながりを大切にしながら、地域での支えあいが続いています。友愛訪問では民生委員さん協力のもと一軒一軒お菓子をもって訪問し、約300世帯に安心を届けました。



社協今井支部

今井支部は、693世帯、1,387人が暮らしています。（R7.12月末時点）温暖な気候に恵まれ、果樹栽培を中心とした農業が盛んです。中でも広浜地区は、明治期に渡辺淳一郎が始めた桃栽培が岡山県桃栽培発祥の地として知られています。

今回は、毎月第2金曜日に今井公民館で開催されている「いきいきサロン」にお邪魔しました。

笑顔と音色に包まれた いきいきサロン

当日は、健康チェックと体操で体をほぐした後、この日のメイン、天平箏・本箏の演奏を鑑賞。優雅な音色に、参加者はうっとり耳を傾けました。また、文化祭展示用のお雛様の折り紙作りや茶話会も行われ、笑顔あふれるひととき。「手作業は楽しい」「交流や外出のきっかけになる」「元気になる」と参加者。スタッフも「みんなの笑顔が見て嬉しい」「今日のサロン良かったよ！と言ってもらえると嬉しい」と話していました。

製作中



体操でスタート！



天平箏の演奏♪

お雛様
完成！



今井支部長

公民館を拠点に、各種団体の協力で運営されているサロンは、4月に公民館が旧今井小学校へ移転することに伴い、3月から新会場で開催されます。場所は変わりますが、これからも気軽に参加できる交流の場として活動を続けていきます。



旧今井小学校

この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。

ホームページアドレス <http://kasaoka.or.jp/>

最新情報や福祉用具リサイクル情報の詳細はホームページをご覧ください。

Facebook・Instagramも
更新中です。
登録をお願いします。



Facebook



Instagram